

活用するスマート農業技術

ドローン

新たな生産の方式

× 直播栽培体系への移行・拡大

水稲において、ドローンによる直播栽培に取り組むとともに、直播栽培面積の割合及び栽培面積の拡大を図ることにより、労働生産性を向上させる。

<申請者>

株式会社 柿本商店（山形県新庄市）

経営概況（2026年5月時点）

経営規模：水稲11ha

従業員数：8名

<対象品目>

水稲

<計画の実施期間>

5年間

<活用予定の支援措置>

補助事業の優遇措置

<生産方式革新事業活動のイメージ 等>



直播に活用するドローン



作業風景

～認定を受けて一言～

この申請が、農業経営の効率化を見直すきっかけになりました。

ドローンだけでなく、汎用性の高い農機具を導入し、人・金の負担の少ない農業経営を目指したいです。